



こまえをこまげる

# こまごなNEWS

Vol.63  
2023年4月号

発行:責任編集  
狛江市岩戸北  
3-18-8-701  
狛江で分かりやすい  
政治を伝える会



完全無所属の狛江市議会議員

二宅まことが  
4年間で実現した  
3つのこと





# 三宅まことが4年で実現したこと

## 都内初のほこみち 狛江駅北口の緑地を活かしたまちづくり

コロナ禍を経て公共空間の規制緩和が一気に進みました。人々の賑わいが生まれる空間づくり、ほこみち（歩行者利便増進道路）指定のため狛江駅北口周辺で道路工事が始まります。都内区市町村では初となるほこみち事業は4年にわたりミヤケが市と打ち合わせしてきた成果です。



60秒動画公開中!

## 新しくできる市民センターに子育て世代向けのスペース

令和7年11月にリニューアルオープン予定の市民センターに新設の子ども向け図書スペースは、この4年間、ミヤケが市に要望し続けてきたこと。賑やかなことこそが嬉しい、子育て世代が伸び伸びと過ごせる新しいスペースが誕生します。併設のカフェやフリースペースもぜひご利用ください。

## 市職員のデザイン意識向上デザイン宣伝部新設

市の事業告知が市民に伝わっていかないのは、広報ツールのターゲット設定や目的がはっきりしていないから。デザインの視点で社会的な課題を解決するという発想を市に訴え続け、誕生した狛江市「未来戦略室」。市職員の発信する広報のクオリティを底上げしていく組織や研修体制が整いました。



### 1987年4月 社会へ

立教大学経済学部卒業後に株式会社東急エージェンシー入社。以来営業職としてテレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット広告、イベント企画運営、CM制作等に携わり、人と人とのコミュニケーションの大切さ、難しさを学ぶ。

### 2012年5月 転機

同社にて120名の請負契約社員を率いるプロジェクト運営中に、妻が病気を発症し、要介護、障がい認定を受けていく際に、介護のために休職。2014年3月に27年間勤務した同社を退社。同時期に自身も長期入院をしたことから、社会保障制度の重要性を体感する。その後、介護初任者研修、介護事務、実務者(介護上級職)研修修了、同行援護従業者の資格を取得。現在、介護ヘルパーとしても就業中。

### 2015年4月以降、現在

厚生労働省老健局の勤めで狛江市議会議員選挙に完全無所属議員として立候補。得票数で全体2位の1871票で初当選。2期目となる2019年選挙では狛江市議会議員選挙得票数レコード記録2787票でトップ当選をさせていただく。現在は、建設環境常任委員会所属、8年の任期中には総務文教常任委員会、社会常任委員会にも所属。

政治評論家、故三宅久之三男。  
著書「愛妻納税墓参り 家族から見た三宅久之回想録」(H26年、イーストプレス社)

**三宅 まこと (みやけ まこと)**  
1964年7月30日生まれ、58歳

選挙ドットコム  
プロフィール



# 民間視点で新しい狛江を目指す!

公式サイト

三宅まことを応援して下さる方は

三宅まこと



お問い合わせフォームからメッセージお寄せください。